

シリーズ「放課後子ども教室推進事業」 初中教育ニュース（初等中等教育局メールマガジン掲載）

【第52回】

「大月っ子集まれ！！（大月小学校放課後子ども教室の活動より）」

高知県幡多郡大月町立大月小学校長 横山 宜尚

平成21年4月、大月町内9小学校が統合して本校が新設されました。多人数での授業、バス（スクールバス及び混乗バス）での登下校、学校給食……と、初めてのことばかりで児童も戸惑うことが多くあったと思います。そんな中、本校の放課後子ども教室は平成21年5月より開設されました。全児童（全校児童258名）を対象とした登録参加制度で実施（登録者は約150名）し、地域の方々（退職教員・保育士・各種団体関係者など）で組織した放課後子ども教室実行委員（いきいきそだて隊）27名が指導員・安全管理員として活動してくださっています。

活動内容としては、授業日の放課後（14時50分から16時50までの2時間を基本に）多目的教室で学習活動を、体育館でスポーツ活動・遊びなどを実施しています。1日平均50名程度が参加していますが、多い日には100名を超す参加者があります。また、月に1回程度保護者との交流を兼ねてイベントも行っています。（例えば、植物の標本づくりや夏休み体験教室、凧づくり・凧上げ大会などを実施）いきいきそだて隊の皆さんは、放課後子ども教室以外にも入学児童などへの配慮で通学バスの添乗をおこなってくださったり、総合的な学習の時間に実施しているアサギマダラ生態調査などの野外活動などにボランティアとして積極的に関わってくださったりしています。平成22年7月より隣接する中学校でも放課後子ども教室が実施されていますので、今後中学校との連携も必要であると考えています。本校の放課後子ども教室では、地域の皆さんの支により児童がいきいきと活動しています。

（初中教育ニュース（初等中等教育局メールマガジン）第176号に掲載）